

経営課題１　こども・青少年の「生きる力」を育成

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額（千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標・予定	実績	計画	実績	予算	決算					
1	就学前教育カリキュラムの普及と活用〔重〕	61	○  ○	・就学前教育カリキュラムでの「知・徳・体」の育ちについてのアンケートにおいて、肯定的に回答する市立幼稚園・保育所の保護者の割合  ・就学前教育カリキュラムの活用についてのアンケートにおいて、肯定的に回答する教育・保育施設の割合	92.7%	92.5%	92.3%	92.5%以上	94.7%	保護者対象の講演会の開催3回	3回	3,070	2,400	○  □		【民間施設】 肯定的回答割合が改善したが、目標達成には至らなかった。よりカリキュラムへの理解が深まるよう、内容を工夫しながら研修等を実施していく。		
2	公私幼保合同研修・研究〔重〕	61	○	・合同研修において、今後の教育・保育に生かすことができると思った受講者の割合	98.4%	96.2%	96.1%	96.2%以上	95.2%	実施回数 研修：年60回 研究：年41回	実施回数 研修：年61回 研究：年35回	3,380	2,570	□	研究のスケジュール等を集約化して回数を減らし、研修の回数を増やして実施した。	高評価であるが、僅かに目標には達しなかった。引き続き、保育の質の向上に向け受講者から就学前教育の実態やニーズを把握し研修を実施していく。		
3	保育士等キャリアアップ研修事業〔重〕	62	○	・募集定員のうち、受講人数の割合	88.7%	96.5%	97.6%	88.7%以上	97.8%	実施分野数 8分野	8分野	10,604	7,920	○				
4	保育所・幼稚園・認定こども園と小学校との連携・接続推進〔重〕	62	○	・保幼小連携・接続推進に関わる事業等の参加者アンケートで「今後の教育・保育に生かすことができると思った」に肯定的回答をした割合	99.3%	99.0%	98.9%	95.5%以上	94.5%	実施数 3ブロック	2ブロック	661	278	△	取組のとりまとめ作業に注力するため、ブロック数を減らして実施した。	高評価であるが、僅かに目標には達しなかった。引き続き、連携・接続の推進に向け、内容を工夫しながら研修等を実施していく。		
6	幼児教育・保育の無償化	63		・認可外保育施設教育費給付費として給付した対象人数	245人	246人	193人	255人	195人	対象施設数 19施設	対象施設数 17施設	78,642	48,014	△	令和6年度の新規給付対象施設を2施設と見込んでいたが、結果として新規の給付対象施設がなかったため			新規給付対象施設については応募があっても審査基準を満たさず不合格となる場合もあり、見込が非常に難しいが、制度周知に努めて応募件数増から合格施設増につなげる
7	保育士の働き方の改善	63		・働き方改革に取り組んでいる施設数	公立87施設 民間697施設	公立87施設 民間713施設	公立84施設 民間733施設	公立84施設 民間733施設	公立84施設 民間733施設	-	-	-	-	○				
237	大阪市幼稚園等振興事業			・対象となる市内就学前教育・保育施設参加割合	94.0%	94.6%	94.3%	91.2%以上	95.5%	幼児教育、保育に関する調査研究事業：市内の私立幼稚園、認定こども園等が対象（私立幼稚園77か所、認定こども園118か所、民間保育所5か所、計200か所（見込））	参加施設：私立幼稚園49か所、認定こども園137か所、民間保育所5か所、計191か所	99,638	92,958	○				
238	大阪市教育・保育施設等職員研修事業			・市内の私立幼稚園、民間保育所等の研修参加割合	54.4%	54.2%	61.9%	54.4%以上	59.4%	市内の就学前教育・保育施設（954施設）職員を対象に研修を実施（見込）	市内の就学前教育・保育施設（952施設）対象	25,472	24,904	○				

経営課題１　こども・青少年の「生きる力」を育成

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」 場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標・予定	実績	計画	実績	予算	決算					
27	信太山青少年 野外活動セン ター	75		・施設の延べ利用者数	33, 245人	60, 922人	59, 208人	年間利用者数 66, 500人以上	74, 411人	・施設特性や 周辺の自然環 境を活かした プログラムを 実施する。 ・利用者の施 設利用やプロ グラム実施に あたって、研 修計画に基づ き、利用者の 支援を行うボ ランティアス タッフを養成 する。	・施設特性や 周辺の自然環 境を活かした プログラムを 実施した。 ・利用者の施 設利用やプロ グラム実施に あたって、研 修計画に基づ き、利用者の 支援を行うボ ランティアス タッフを養成 した。	75, 034	75, 033	○				
30	安全教育の推 進（保育所 等）	76		・実施箇所数	57ヶ所	55ヶ所	54ヶ所	53ヶ所 （全公設置公 営保育所）	54ヶ所	交通安全等の 安全に関する 指導について は、日常の保 育所生活の中 で指導を積み 重ねながら、 年齢に応じ自 ら行動できる 力を育んでい る。	54ヶ所	－	－	○				
47	保育所等にお ける食育の推 進	82		①特定教育・保育施設等 の児童や保護者を対象と した食育講話実施回数・ 延べ参加者数  ②地域子育て支援セン ターでの食育講座実施回 数・延べ参加者数  ③特定教育・保育施設等 の職員を対象とした食育 関係の研修会の実施回 数・延べ参加者数	①延べ56回 （延べ1, 990 人）  ②延べ17回 （集団74人 個別73人）  ②268回（延 べ1, 007人） 【公公のみ】  ③延べ3回 （延べ243 人）  ③延べ3回 （延べ266	①延べ54回 （延べ1, 882 人）  ②279回（延 べ1, 247人） 【公公のみ】  ③延べ3回 （延べ243 人）	53回	①52回 ②280回 ③延べ3回（延 べ243人以上）	52回	①対象施設52 か所	①実施施設52 か所 ②304回（延べ 1, 320人）【公 公のみ】 ③延べ3回（延 べ331人）	－	－	○				
48	保育所給食に おける配慮を 要するこども への個人対応 の充実	82		①アレルギー対応件数 ②障がい児対応件数 ③医療的ケア対応件数 （令和3年度から） ④その他個別配慮件数 （各年5月調査）	①230件 ②47件 ③5件 ④62件 （すべて公公 のみ）	①218件 ②98件 ③8件 ④3件 （すべて公公 のみ）	－	－	－	53か所 （公公のみ）	①231件 ②83件 ③7件 ④31件 （すべて公公 のみ）	－	－	○				
55	こども 夢・創 造プロジェクト事業〔重〕	84	○	・体験プログラムに参加 した小・中学生にアン ケートをした結果「さら に学びたい」と答えた割 合	97. 3%	95. 5%	95. 3%	95%以上	95. 3%	・参加企業数 計14社（団 体） ・事業数 計14事業 ・参加人数 186人	・参加企業数 計16社 （団体） ・事業数 14事業 （187 プログラム） ・参加人数 218人	6, 000	5, 326	○				
56	地域こども体 験学習事業 〔重〕	85	○	・研修事業を通して地域 でこどもを育成する意欲 を高めた団体の割合	91. 4%	93. 9%	94. 2%	90%以上	100. 0%	・「研修＋実 体験プログラム」実施回数 50回 ・「啓発事 業」実施回数 14回 ・こども体験 利用人数3, 869 人、おとなミ ニ研修利用人 数886人 ・啓発プログ ラム利用人数 820人	・「研修＋実 体験プログラム」実施回数 52回 ・「啓発事 業」実施回数 16回 ・こども体験 利用人数3, 842 人、おとなミ ニ研修利用人 数973人 ・啓発プログ ラム利用人数 653人	15, 175	15, 029	○				
			○	・研修事業を通して体験 活動を今後の活動に取り 入れていく考えをもった 団体の割合	91. 4%	95. 3%	94. 2%	90%以上	100. 0%					○				

経営課題１　こども・青少年の「生きる力」を育成

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」 場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標・予定	実績	計画	実績	予算	決算					
57	習い事・塾代 助成事業 〔重〕	85	○	・登録事業者数	3,213 事業者	3,453 事業者	4,029 事業者	3,400 事業者 以上	4,854 事業者	・事業者の登 録を促進する とともに目標 値達成のため、10月からの 所得制限撤 廃に合わせオ ンライン申請 を導入し、またカードの未 申請者・未利 用者に対し、 よりきめ細かく対応を実施 ・助成対象者 数（10月からの所得制限撤 廃後） 約10 万人（市内在 住の小学5年生 ～中学生の保 護者）	同左	6,495,880	5,241,371	○		令和6年10月からの 所得制限撤廃により、新たに助成対象 となった児童・生徒 が利用する教室等 （事業者）の参画が あったため。		
	○	・カード利用率（※年度 中に1回でも利用した者）	60.7% （18,296人 /30,149人）	59.1% （17,819人 /30,153人）	53.25% （26,606人 /49,966人）	63%以上	64.8% （64,766 人 /99,962 人）	○	令和6年10月からの 所得制限撤廃、それ に合わせて導入した オンライン申請により、カードの交付率 が大幅に向上し、利 用率の向上にもつな がったため。 また、事業者の参画 も着実に増やすこと ができており、利用 先の拡大が図れてい るため。									
58	青少年指導 員・青少年福 祉委員制度の 推進〔重〕	85	○	・研修受講者にアンケート をした結果「役に立っ た」と回答した割合	未測定	85.9%	92.9%	85.9%以上	97.2%	①研修会を年 間2回以上開 催 ②各地域にお ける指導ルー ム（夜間見回 り）活動を実施	①研修会を年 間2回開催 ②各地域にお ける指導ルー ム（夜間見回 り）活動を実施	2,118	1,216	○				
59	子ども会活動 の推進〔重〕	86	○	・ジュニアリーダー・シ ニアリーダー研修事業に おいて、「役にたった」 と回答した割合	100%	97.4%	93.8%	97.4%以上	94.2%	・区子ども会 が参加するス ポーツ活動振 興事業 2回 以上 ・区子ども会 が参加する文 化活動振興事 業 3回以上 ・ジュニア リーダー・シ ニアリーダー 泊研修 1 回以上	・スポーツ振 興事業⇒2回 実施 ・文化活動振 興事業⇒3回 実施 ・ジュニア・ シニアリー ダー泊研修 ⇒2回実施	9,064	8,987	□	事業を予定通り実施する ことができたが、目標達 成には及ばなかったた め。			
60	児童いきいき 放課後事業 〔重〕	86	○	・登録児童数	41,347人	41,559人	43,627人	46,948人	47,812人	市内全市立小 学校で、児童 いきいき放課 後活動を実施。 （283箇所）	市内全市立小 学校で、児童 いきいき放課 後活動を実施。 （283箇所）	4,656,620	4,651,875	○				
				・障がいのある児童の登 録数	3,655人	3,908人	-	-	-									
61	留守家庭児童 対策事業 〔重〕	86	○	・登録児童数	（60）に含む	（60）に含む	（60）に含む	（60）に含む	（60）に 含む	291日以上実施 する放課後児 童クラブへ補 助。（114箇所 見込）	291日以上実施 する放課後児 童クラブへ補 助。（107箇 所）	1,192,597	953,040	○				
				・障がいのある児童の登 録数	149人	145人		-	-									
69	こども文化セ ンター	88		・事業参加者数	6,353人	12,332人	15,352人	9,500人以上	16,552人	良質な舞台芸 術の鑑賞事業 を年間10回以 上実施	良質な舞台芸 術の鑑賞事業 を年間25回実 施	79,130	78,900	○				
70	青少年セン ター	89		・施設の延べ利用件数 （文化ゾーン） ・施設の延べ利用人数 （宿泊ゾーン）	・文化ゾーン 12,397件 ・宿泊ゾーン 2,132人	・文化ゾーン 17,446件 ・宿泊ゾーン 9,740人	・文化ゾーン 18,552件 ・宿泊ゾーン 16,732人	・文化ゾーン 17,500件以上 （利用率50%） ・宿泊ゾーン 14,000人以上 （利用率38%）	・文化 ゾーン 18,813件 ・宿泊 ゾーン 18,173人	青少年の自主 的な音楽等の 創作活動を支 援し、青少年 の相互交流を 促進し、青少 年の文化と教 養を高めてい く事業を実施	青少年の自主 的な音楽等の 創作活動を支 援し、青少年 の相互交流を 促進し、青少 年の文化と教 養を高めてい く事業を実施	5,840	0	○				

経営課題１　こども・青少年の「生きる力」を育成

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標・予定	実績	計画	実績	予算	決算					
90	民生委員・児童委員・主任 児童委員	97		-	-	-	-	-	委員定数 4,210人	委員定数 4,210人	124,512	118,352	○			令和6年10月23 日の民生委員・ 児童委員大会に おいては、約 3,000人が参加 し、特別講演 「多様性のある 世界」を民生委 員・児童委員が 受講した。		

経営課題 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗    △：予定通り進捗しなかった    □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額（千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
92	妊婦健康診査 〔重〕	101	○	①年間受診対象人数 (妊娠届出数) ②年間延べ受診回数	21,572人 252,940回	21,065人 242,426回	20,387人 239,011回	①24,212人 ②280,076回	①21,029人 ②233,114 回	対象者見込数 ・妊婦 約22,000人 ・産婦 約20,000人	妊婦 21,029人 産婦 32,398人	2,583,504	2,334,974	△	年々妊娠届出数減少のため			少子化のため対象者 が減少しているが、 引き続き受診率向上 に努める。
			①妊婦健康診査受診者 数〈受診率〉 ②妊婦への歯科健康診 査受診者数 ③産婦健康診査受診者 数	①延べ 252,940人 【内訳】 前期41,508人 〈96.2%〉 中期79,850人 〈92.5%〉 後期131,582 人 〈76.2%〉 ②1,987人 ③延べ30,184 人	①延べ 242,426人 【内訳】 前期41,139人 〈95.5%〉 中期77,600人 〈90.1%〉 後期123,687 人 〈71.8%〉 ②1,928人 ③延べ28,558 人	①延べ 239,011人 【内訳】 前期40,125人 〈98.4%〉 中期75,845人 〈93.0%〉 後期123,041 人〈75.4%〉 ②1,867人 ③延べ29,210 人	①前期96.5% 中期91.6% 後期74.2% ②1,910人 ③延べ29,585 人	①延べ 233,114人 【内訳】 前期40,096 人 〈98.3%〉 中期74,514 人 〈91.3%〉 後期 118,504人 〈72.6%〉 ②1,920人 ③延べ 32,398人	□					母子健康手帳発行後に市 外転出する方が一定数い るため				
93	産後ケア事業 〔重〕	102	○	・利用者のうち、育児 に自信が持てるように なった人の割合	99.9%	99.4%	99.70%	95%以上	97.6%	—	—	326,189	452,339	○				
			①ショートステイ実施 人数 ②デイケア実施人数 ③アウトリーチ実施人 数（R3～）	①573人 ②309人 ③ 16人	①788人 ②522人 ③ 56人	①1,535人 ②1,224人 ③1,039人	①1,616人 ②1,353人 ③1,949人	①2,436人 ②2,383人 ③1,948人	□					周知広報に努めたことに より、前年度より実施人 数が増加したものの、目 標にはわずかに至らな かった。				
94	赤ちゃんへの 気持ち質問事 業〔重〕	102	○	・母子訪問・乳児家庭 全戸訪問・専門的家庭 訪問支援事業の対象者 への自己記入式「赤 ちゃんへの気持ち質問 票」実施率	99.8%	99.8%	99.9%	99%以上	99.9%	対象者見込数 約20,000人（出生 数）	13,217人	10,912	9,914	○				
95	養育支援訪問 事業（専門的 家庭訪問支援 事業）〔重〕	102	○	・新規訪問実件数	707件 （内訳） ・助産師 532件 ・保健師 175件	509件 （内訳） ・助産師 329件 ・保健師 180件	589件 （内訳） ・助産師 379件 ・保健師 210件	526件	502件 （内訳） ・助産師 406件 ・保健師 96件	—	502件	14,873	14,855	△	新規対象者が少なかったた め			引き続き、支援が必要 な養育者に対し、 訪問指導等を行って いく。
96	乳児家庭全戸 訪問事業 〔重〕	102	○	・年間訪問指導人数	17,339人	17,443人	17,940人	17,533人	17,441人	対象者見込数 約20,000人 （出生数）	17,441人	63,887	59,519	△	出生数減少のため			少子化のため対象者 が減少しているが、 引き続き受診率向上 に努める。
				・家庭訪問実施率	86.9%	92.8%	96.8%	89.2%以上	96.4%					○				
97	性と健康の相 談センター事 業〔重〕	102	○	・利用者にアンケート をした結果、満足と答 えた割合（面接相談）	100.0%	100.0%	100%	95.0%	100%	・電話相談件数見込 約500件 ・面接相談件数見込 約40件	・電話相談件数 399件 ・面接相談件数 26件	6,504	5,928	○				
98	多胎児家庭外 出支援事業 〔重〕	103	○	・使用割合（交付者数 に対する使用率）	49.6% (134/270人)	57.0% (150/263人)	63%	56%以上	74%	交付者数 840人	971人	10,250	10,797	○				



経営課題２ 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
102	母親教室	104		・参加者数	延べ6,794人	延べ7,133人	延べ7,356人	延べ6,700人	延べ7,885 人	開催回数 740回	805回	1,844	1,365	○				
103	父親の育児参加啓発事業	104		・セミナー参加組数 （人数）	60組	551組	553組	460組以上	761組	年間開催見込 12回	761組	10,612	7,757	○				
104	地域ふれあい 子育て教室事業	104		・参加者数（乳幼児・ 養育者等）	9,460人	15,357人	20,976人	11,159人以上	23,475人	開催回数 850回	1,660回	702	565	○				
239	不育症治療支援事業			・年間申請件数	31件	13件	4 件	26件	10件	本事業の助成対象は 先進医療として実施 される不育症検査と しているため、助成 対象となる検査が確 定次第、制度を幅広く 周知する。	本市ホームペー ジで助成対象とな る不育症検査を 周知した。	1,603	588	□	本助成事業の対象となる 不育症検査は1種類のみ であり、実施できる病院 も限られている（府下6 施設のみ）ため。			
240	不妊治療費等 助成事業			①不妊検査費助成件数 ②不妊治療費（先進医 療）助成件数	-	-	①1,024件 ②2,068件	①不妊検査費 助成件数 1,500件 ②不妊治療費 （先進医療） 助成件数 3,000件	①2,665件 ②2,588件	妊娠を望む方が治療 を受けられるよう幅 広く制度を周知す る。	妊娠を望む方が 治療を受けられ るよう幅広く制 度を周知を行っ た。	238,515	214,538	○				
241	出産・子育て 応援交付金事業			①妊娠届出時の給付件 数 ②出生届出時の給付件 数	-	①5,273件 ②1,996件	給付件数 通常分 ①17,169 ②18,008 遡及分 ①25,314 ②12,510	-	給付件数 通常分 ①21,445 ②17,565	対象者見込数（現年度 分） ・妊婦 約22,000人 ・産婦 約20,000人	給付件数 通常分 ①21,445 ②17,565	2,323,682	2,173,358	○				
105	健全母性育成 事業	105		・セミナー受講人数	5,931人	6,662人	6,011人	5,650人	6,552人	年間開催見込 50校 （中学校）	50校	2,189	2,189	○				
106	新生児聴覚検査	107		・受検者数（受検率）	18,347人 〈91.9%〉	17,541人 〈93.3%〉	17,150人 〈92.5%〉	18,079人 〈91.9%〉	16,684人 〈92.2%〉	対象者見込数 約20,000人（出生 数）	16,684人 〈92.2%〉	69,209	66,882	○				
107	乳児一般健康 診査	108		①前期受診件数（受診 率） ②後期受診件数（受診 率）	①17,390人 〈87.2%〉 ②16,960人 〈85.1%〉	①16,356人 〈87.0%〉 ②16,745人 〈88.2%〉	①16,079人 〈86.7%〉 ②16,094人 〈90.9%〉	①17,076人 〈86.8%〉 ②17,110人 〈85.3%〉	①16,640人 〈92.0%〉 ②15,849人 〈88.2%〉	対象者見込数 ①前期分 （生後1～2か月） 約20,000人 （出生数） ②後期分 （生後9～11か月） 約20,000人 （3か月児健診対象者 数）	①16,640人 〈92.0%〉 ②15,849人 〈88.2%〉	250,525	226,188	○				

経営課題２ 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
108	3か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査	108		①3か月受診者数（受診率） ②1歳6か月受診者数（受診率） ③3歳受診者数（受診率）	①19,153人 〈96.0%〉 ②18,789人 〈95.5%〉 ③18,992人 〈93.8%〉	①18,333人 〈96.6%〉 ②18,533人 〈95.7%〉 ③18,134人 〈93.3%〉	①17,705人 （96.5%） ②17,287人 （95.8%） ③17,282人 （94.0%）	①17,500人 〈95.4%〉 ②17,100人 〈94.7%〉 ③16,600人 〈92.1%〉	①17,282人 （96.1%） ②16,886人 （95.0%） ③16,871人 （94.1%）	健康診査対象者見込数 ①3か月児 約19,500人 ②1歳6か月児 約19,200人 ③3歳児 約20,000人	①17,282人 ②16,886人 ③16,871人	166,400	162,215	○				
109	こども医療費助成制度	108		・対象者のうち医療証の発行を受けている割合	93.7%	93.1%	92.70%	93.5%以上	97.9%	対象者数 301,373人	対象者数 313,603人	13,167,775	11,001,843	○				
112	区保健福祉センターにおける相談の充実	111		・子育て支援室相談受付件数	16,886件	9,979件	9,967件	—	10,723件	相談者に対して的確な相談援助を行い、ケースに応じて関係機関と連携した支援を行い、児童虐待の未然防止、早期発見を行う。	計画通り実施した	301,582	301,188	—				
113	こども相談センターにおける子育て家庭への相談や支援	111		・児童相談受付件数	17,857件	18,443件	—	—	—	相談者に対して的確な相談援助を行い、ケースに応じて関係機関と連携した支援を行い、児童虐待の未然防止、早期発見を行う。	19,812件	—	—	—				
114	男女共同参画センター子育て活動支援館	111		①相談件数 ②地域子育て活動者研修（実施回数、受講者数） ③提供会員養成講座（実施回数、受講者数） ④各区子ども・子育てプラザ共催講座（実施回数、受講者数）	①3,464件 ②25回 612人 ③4回 122人 ④89回 1,287人	①4,444件 ②25回 579人 ③4回 172人 ④98回 1,527人	①4,942件 ②25回 603人 ③4回 212人 ④103回 1,813人	—	①4,942件 ②25回 760人 ③4回 190人 ④94回 1,836人	実施箇所数 1箇所	実施箇所数 1箇所	67,371	61,196	—				
115	子育て活動支援事業（子ども・子育てプラザ）	112		①利用人数 ②相談件数	①277,083人 ②9,445件	①424,805人 ②10,712件	①591,603人 ②9,977件	①424,805人 ②10,712件	①650,281人 ②10,632件	実施箇所数 23箇所	実施箇所数 23箇所	974,641	839,486	□	前年度より利用人数は増加したものの、個別相談に至るケースが減少し、目標には至らなかった。			
116	地域子育て支援拠点事業	112		・相談件数	42,395件	54,996件	53,963件	55,000件	58,189件	実施箇所数 138か所	実施箇所数 136か所	817,201	783,010	○				
117	幼稚園における子育て支援・地域との交流活動の実施	112		・実施率	実施率 100% 民間164／164 公立52／52	実施率 100% 民間166／166 公立52／52	100%	実施率100% （全園で実施）	100%	実施園数 民間170園 公立51園	実施園数 民間174園 公立51園	—	—	○				
118	利用者支援事業	112		・相談件数	25,707件	27,033件	—	—	27,837件	実施箇所数 24箇所	24箇所	167,650	156,258	○				

経営課題 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
119	ブックスタート	112		・参加者割合	32.9% (6,297/19,153人)	38.0% (7,218/ 18,981人)	38.6% (7,087/ 18,340人)	50%以上	40.8% (7,340/ 17,979 人)	対象者見込数 18,412人	参加数7,340人 対象者数 17,979人	6,960	4,729	△	周知広報に努めたことにより、前年度より利用率は増加したものの、目標には至らなかった。			引き続き、周知広報を行い、利用率の向上に努める。
120	子育ていろいろ便利帳	112		・「役立った」と答えた就学前児童の保護者の割合	70.9%	71.0%	66%	65%以上	63%	発行部数 39,650冊	発行部数 39,650冊	4,758	3,721	□	掲載情報と知りたい情報に相違があった可能性がある。			
121	赤ちゃんの駅事業	113		・登録施設数	424か所 （公共施設 187、民間施設237か所）	431か所 （公共施設 187、民間施設244か所）	440か所 （公共施設214 か所、民間施設226か所）	500か所以上	446か所 （公共施設 193か所、 民間施設 253か所）	目標数の確保に向け周知・啓発など制度の認知度向上を推進する。	目標数の確保に向けHPやステッカー提示等、周知・啓発など制度の認知度向上を推進した。	132	0	△	施設への登録勧奨を行ったことにより、民間の登録施設が増加したものの、目標には至らなかった。			引き続き、施設への登録勧奨を行い、登録施設数を増やすことに努める。
122	一時預かり事業（幼稚園在園児以外対象）	113		・年間延べ利用人数	39,131人日	47,947人日	51,236人日	89,898人日	52,154人日	実施か所数 78か所	実施か所数 73か所	515,537	321,443	△	休止施設や公募において未選定で不足する地域があり供給ができていない。			引き続き、周知広報を行い、利用人数の向上に努める。
123	病児・病後児保育事業	113		・年間延べ利用人数	8,961人日	9,375人日	13,764人日	16,315人日	12,796人日	実施か所数 ・病児21か所 ・病後児16か所	実施か所数 ・病児18か所 ・病後児15か所	512,104	393,244	△	計画達成に向け3か所を公募したが、応募が少なく1か所の開設となり、目標の実施か所数に届かなかった。			引き続き事業者公募を行い、実施か所数を増やすことに努める。
124	子どものショートステイ事業（子育て短期支援事業）	113		・年間延べ利用人数	334人日	409人日	429人日	1,227人日	815人日	実施か所数 15か所	実施か所数 15か所	84,209	31,411	○				
125	ファミリー・サポート・センター事業	113		①就学前利用人数 ②学童期利用人数	①18,692人日 ②1,220人日	①21,339人日 ②1,118人日	①22,236人日 ②1,544人日	①17,513人日 ②3,404人日	①25,453人日 1,236人日	・依頼会員 3,459人 ・提供会員 1,266人 ・両方会員 204人	・依頼会員 3,657人 ・提供会員 1,404人 ・両方会員 208人	—	—	□	学童期は、就学前に比べ、利用が必要な方が限定される傾向にあることから、年度により利用者が大きく変動し、結果として計画に満たなかった。			
126	児童手当	113		—	—	—	—	—	—	支給児童数 3,453,780人	3,399,478人	40,920,697	39,798,730	—				



経営課題 2 安心してこどもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗    △：予定通り進捗しなかった    □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和 6 年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」 場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
127	保育料（保育 所等）の負担 軽減	114		・国基準保育料に対す る市基準保育料の割合	75. 4%	75. 1%	-	-	-	市基準保育料を国基 準保育料に比して 3 割程度軽減し、保育 料の負担軽減を図 る。	これまでの市基 準保育料の国基 準保育料に対す る 3 割程度の軽 減に加え、令和 6 年 9 月から多 子軽減にかかる 所得制限の撤廃 及び第 2 子無償 化を実施し、さ らなる負担軽減 を図った。その 結果、令和 6 年 度については市 基準保育料が国 基準保育料に比 して年間で 4 割 程度減となっ た。	—	—	—				
128	実費徴収に係 る補足給付事 業	114		・新規申請保護者に対 するアンケートによ り、「申請してよかつ た」と感じる割合	91. 7% (100/109)	86. 2% (50/58)	93. 9%	83. 6%以上	96. 4%	事業者・申請者に対 して丁寧に事業周 知・説明を行い、 「申請してよかつ た」と感じる割合の 増加を目指す。	申請してよかつ たか ・そう思う 27 人 ・思わない 1 人	12, 640	14, 054	○				
130	ひとり親家庭 等就業・自立 支援センター 事業〔重〕	115	○	・ひとり親家庭等就 業・自立支援センター で求職登録した方の就 職率	50. 3% (297/591人)	53. 15% (304/572人)	47. 7%	50. 4%以上	53. 6%	・新規求職登録者数 591人以上 ・就職者数 300人以上	・新規求職登録 者数 498人 ・就職者数 267人	49, 809	47, 464	○				
131	養育費確保の トータルサ ポート事業 〔重〕	116	○	・児童扶養手当受給者 で養育費を受給してい る人の割合	13. 1% (3, 261/24, 8 58人)	14. 1% (3, 357/23, 66 3人)	14. 5%	13. 2%以上	15. 7%	児童扶養手当受給者 数 26, 720人 うち養育費受給者数 3, 530人	児童扶養手当受 給者数 22, 690人 うち養育費受給 者数 3, 555人	25, 278	24, 342	○				
132	ひとり親家庭 サポーター事 業〔重〕	116	○	・ひとり親家庭サポー ターの相談件数	4, 689件	4, 488件	4, 965件	4, 700件	5, 704件	・ひとり親家庭サ ポーター 17人の配置 ・プログラム策定件 数	・ひとり親家庭 サポーター 17人の配置 ・プログラム策 定件数	53, 601	53, 378	○	相談体制の拡充に伴 う相談数の増			
				・相談解決割合	98. 0%	97. 8%	98. 0%	98. 0%以上	99. 4%	320件	289件			○				
133	ひとり親家庭 自立支援給付 金事業	116		・受給者の資格取得後 の就職する割合	95. 7%	91. 7%	98. 3%	91. 7%以上	95. 0%	①教育訓練給付金受 給者数 83件 ②高等職業訓練促進 給付金受給者 250件 ③高卒認定試験合格 支援事業受給者数 13件	①教育訓練給付 金受給者数 93件 ②高等職業訓練 促進給付金受給 者 260件 ③高卒認定試験 合格支援事業受 給者数 8件	507, 404	469, 434	○				

経営課題 2 安心してこどもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗    △：予定通り進捗しなかった    □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和 6 年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」 場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
134	ひとり親家庭 専門学校等受 験対策事業	117		・ 専門学校に合格し、 ひとり親家庭自立支援 給付金事業を利用する 割合 ①受験対策給付金 ②受験対策講座	①80. 9% ②80. 0%	①95. 7% ②83. 3%	①93. 7% ②90. 9%	①92. 2%以上 ②90. 0%以上	①100% ②100%	①修了時給付金受給 者数 42件 ②合格時給付金受給 者数 36件	①修了時給付金 受給者数 15件 ②合格時給付金 受給者数 13件	22, 549	15, 073	○				
135	ひとり親家庭 等日常生活支 援事業	117		・ 派遣要請に対応でき た割合	97. 2%	97. 4%	94. 7%	97. 2%以上	99. 5%	・ 家庭支援員登録数 350人 ・ 登録家庭数 400世帯 ・ 派遣延べ件数 1, 200回 ・ 派遣延べ時間 6, 190時間	・ 家庭支援員登 録数 448人 ・ 登録家庭数 321世帯 ・ 派遣延べ件数 919回 ・ 派遣延べ時間 2, 689時間	17, 011	11, 844	○				
136	母子生活支援 施設	117		－	－	－	－	－	－	実施施設数 4 か所	実施施設数 4 か所	874, 685	820, 969	－				
137	児童扶養手当	117		－	－	－	－	－	－	受給者数 26, 720人	受給者数 23, 841人	13, 059, 900	12, 675, 457	－				
138	ひとり親家庭 医療費助成制 度	118		－	－	－	－	－	－	対象者数 ①親等 21, 439人 ②児童 31, 595人	対象者数 ①親等 20, 144 人 ②児童 29, 688 人	2, 262, 921	2, 233, 762	－				
139	相談・情報提 供機能の充実	118		・ 相談件数	3, 812件	3, 984件	4, 042件	3, 100件	3, 987件	－	－	2, 290	1, 644	○				
140	地域団体や企 業、N P O 法 人など民間団 体との連携	118		・ 連携パートナー件数	7 団体	7 団体	7 団体	8 団体以上	7 団体	制度周知等を進め、 新たなパートナーの 発掘・連携を推進す る。	新たに 1 団体と 連携協定を締結 したが、1 団体 と連携を解除し た	－	－	△	相談はあったが、要件 （ひとり親家庭支援の実 績 3 年が必要）を満たさ なかったため			令和 7 年度中に 1 団 体との連携協定を目 指す
143	障がい児保育 事業〔重〕	121	○	・ 全民間保育所等のう ち、障がい児受入施設 の割合 ※障がい児の受け入れ 状況（箇所数）	73. 4%  351/478か所	76. 3%  378/495か所	78. 0%  419/537か所	73. 9%  403/545か所	77. 8%  400/514か 所	民間保育施設 （全545か所）に対 し、補助金の募集を 行う。	民間保育施設 （400か所）に 対し、扶助費の 交付を行った。	2, 562, 123	2, 318, 256	○  ○				
144	私立幼稚園に おける特別支 援教育の充実 〔重〕	121	○	・ 大阪市要支援児受入 促進指定園数  ※障がい児の受け入れ 状況（箇所数、人数）	70園  83園 403人	74園  98園 517人	73園  101園 491人	72園以上  85園 416人	74園  94園 525人	・ 私立幼稚園等を対 象に制度説明を実施 し、指定園協定を締 結していく。	・ 新たに 2 園と 指定園協定を締 結した。	208, 354	193, 389	○				
145	特別支援教育 相談事業	121		・ 相談のあったなか で、支援・指導により 終結した割合	97. 0%	90. 4%	91. 2%	90%以上	90. 3%	①相談件数 460件 ②相談回数 1, 480件	①相談件数 627件 ②相談回数 1, 985件	29, 771	31, 279	○				

経営課題 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
150	4・5歳児発 達相談	123		・相談件数	延べ328件	延べ286件	延べ246件	296件	延べ281件	開催回数 190回	181回	195	129	△	複合的な課題のあるケー スも多く、直接心理相談 や直接病院につながる ケースもあるため			引き続き、周知広報 を行い、利用件数の 向上に努める。
151	重症心身障がい児訪問相談 事業	123		・名簿に登録している 児童のうち、就学前相 談や定期訪問相談を実 施しているケースの割 合	8.5% (42/493件)	14.4% (75/521件)	32% (173/530 件)	30%以上	18% (95/535 件)	訪問相談件数 250件	95件	3,373	3,676	△	・今年度は関係機関を通 じて事業利用につながつ たケースがなく、関係機 関等への制度周知につい て検討する必要性がある。 ・就学前の対象児への情 報提供件数が減少。昨年 度に比べ対象児の数が少 なかったことに加え、連 絡のつきにくい保護者が 増えており、情報提供方 法の検討が必要。	・今年度は関係機関 を通じて事業利用につ ながつたケースがなく、 関係機関等への制度周 知について検討する必 要性がある。 ・就学前の対象児への 情報提供件数が減少。 昨年度に比べ対象児の 数が少なかったこと に加え、連絡のつきに くい保護者が増えてお り、情報提供方法の検 討が必要。		
152	発達支援プログラム冊子の 普及・活用	123		・追加発行・関係各所 配付部数	52部 (26セット)	52部 (26セット)	14部 (7セット)	800部 (400セット)	108部 (54セット)	本課が主催する研修 事業に参加する民間 保育施設へ配付する 等、障がい児受入れ 促進のため配付する。	本課が主催する 研修事業に参加 申込をした民間 保育施設に配付 し、障がい児受 入れ促進のため 活用した。	261	0	△	改訂版を作成するに至 らず、関係各所への配 付は未実施ながら、本 課が主催する研修事 業に参加申込をした 民間保育施設に配付 し一部活用した。			
153	教育・保育施設等の教職員 への研修	123		①障がい児保育研修会 開催回数 ②障がい児保育研究会 開催回数	①10回 ②10回	①6回 ②11回	①5回 ②12回	①7回 ②11回	①5回 ②11回	-	-	-	-	□	研修会の内容を一部整 理し集約化し、回数 を変更して実施した。			
154	教育・保育施設等の教職員 に対する発達障がい児等 に関する相談支援	124		・相談があった施設の うち、効果的かつ具体 的なアドバイスを受け ることができてよかった と思った割合	100%	99.0%	98.5%	95.9%以上	98.8%	訪問相談対象：189か 所（私立幼稚園77か 所＋認定こども園117 か所）	訪問相談実施：81か 所（私立幼稚園37か 所＋認定こども園44 か所）	14,073	14,073	○				
158	子育て支援施設や児童福祉 施設における支援	126		・子育て世帯等の保護 者へ相談等の支援を実 施	-	-	-	-	-	子育て相談等を各施 設で常時実施	-	-	-	-				
159	保育所等の整備〔重〕	128	○	①量の見込み／利用実 績（＋保留児童数） ②確保の内容／確保実 績	①57,278人 ②65,351人	①57,434人 ②65,983人	57,840人 65,952人	①59,802人 ②70,104人	①58,696人 ②66,743人	令和6年度の保育施設 等の新規募集は次の とおり。 ・認可保育所創設 26か所 2,384人分 ・増改築整備 4か所 32人分 ・認定こども園創設 2か所 60人分 ・地域型保育事業所 創設 32か所 608人分 ・合計 64か所 3,084 人分	・認可保育所創設 12か所 1,050人分 ・増改築整備 2か所 29人分 ・認定こども園創設 21か所 454人分 ・地域型保育事業所 創設 10か所 155人分 ・合計 45か所 1,688 人分	7,217,405	2,462,352	△	・就学前児童数の減少 幅が、保育ニーズ率の上 昇を上回っており、保 育ニーズが計画を下回 った。 ・建築資材の高騰やテナ ント賃料の上昇等によ り保育所整備に適した 物件の確保が困難にな ったことなどから、利 用定員が計画を下回 った。			コロナ禍後の景気回復 等により、多用途での テナント活用が進み、 賃料は上昇しており、 保育所整備に適した物 件の確保が都心部や都 心部に近い区で以前に も増して困難になって いる。 そのため、令和6年度 に実施した高額賃借料 補助及び分園設置促進 補助の拡充を令和7年 度も継続し、賃借物件 での保育所整備を促進 する。
				①入所児童数 （各年4月1日） ②待機児童数	①55,189人 ②4人	①55,093人 ②4人	55,389人 2人	①59,802人 ②0人	①56,168人 ②0人					△				



経営課題２ 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和６年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （６年度実績が５年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
160	保育人材の確保対策〔重〕	129	○	・保育人材確保事業等により、当該年度中に採用が必要となる保育士の確保数	1,193人	1,446人	1,547人（年間を通じて確保した保育士数） ＊民間保育施設を対象に採用状況についてのアンケートを実施	1,835人以上	1,437人	各事業対象保育士数見込 ・保育士・保育所等支援センター事業100人 ・保育士宿舍借上げ支援事業2,111人 ・保育人材確保対策貸付事業113人 ・保育士定着支援事業5,973人 計8,297人	各事業対象保育士数見込 ・保育士・保育所等支援センター事業58人 ・保育士宿舍借上げ支援事業1,988人 ・保育人材確保対策貸付事業76人 ・保育士定着支援事業7,185人 計9,307人	10,223,977	7,484,106	□	確保した保育士数は目標指標を下回ったものの、各事業対象保育士数は計画を上回り、令和７年４月１日における待機児童はゼロとなったことから一部予定どおり進捗したといえる。			
161	子育て支援員研修〔重〕	129	○	・研修実施により、「子育て支援員」の修了者となる割合（募集計画人数に対する修了者数の割合）	82.6% (595/720人)	89.3% (643/720人)	100% (720/720人)	80.0%以上 (576/720人)	108% (775/720人)	受講募集人数720人	予定どおり720人の募集枠を設け、研修を実施した。	28,493	24,781	○				
162	多様な主体の参入促進事業〔重〕	130	○	・対象施設への訪問実施率	100.0% (56/56か所)	100.0% (44/44か所)	100.0% (47/47か所)	100%	100.0% (38/38か所)	新規参入施設に対し、訪問及び実地指導を行う。 38か所	予定どおり38か所に対し、訪問及び実地指導を行った。	15,875	16,102	○				
163	延長保育事業（時間外保育事業）	130		・年間利用者数（実利用数）	13,874人	15,989人	15,364人	・量の見込み 18,565人	14,378人	・実施か所数 637か所 ・確保の内容 21,491人	・実施か所数 640か所 ・確保の内容 21,627人	640,143	598,506	□	育児休暇制度等の普及により、延長保育を利用するニーズに変化が生じたため利用実績は減少しているが、延長保育の確保数は予定通り進捗している。			
164	一時預かり事業（幼稚園在園児対象）	130		・延べ利用者数	903,469人日 （市立52園・私立103園）	860,950人日 （市立52園・私立108園）	利用実績 866,967人日 確保実績 866,967人日	・量の見込み 1,051,824人日 ・確保の内容 1,051,824人日	利用実績 921,840人日 確保実績 921,840人日	実施園数 ・市立幼稚園 51園（全園） ・私立幼稚園等 74園 ・確保の内容 1,051,824人日	実施園数 ・市立幼稚園 51園（全園） ・私立幼稚園等 100園 ・確保実績 921,840人日	・市立 89,505 ・私立 243,672	・市立 82,656 ・私立 288,699	□	園児数の減少に伴い、一時預かりの利用数も減少したことから、目標達成には至らなかった。			保育ニーズの高まりを受けて、今後園児数は一層の減少が想定されるが、保育の受け皿として一定数のニーズは見込まれることから、引き続き適切に預かり事業を実施する。
165	休日保育支援事業	130		・実施施設数	22か所	22か所	23か所	24か所	25か所	多様な保育ニーズに対応するとともに安定的な休日保育の運営のため、経費支援を行うことにより担当保育士の確保を図る。	担当保育士確保に伴う、実施施設数の増 ＋１か所	19,528	19,078	○				
168	保育所等の事故防止の取組強化事業〔重〕	132	○	・対象施設への訪問実施率	100% (1,201か所)	100% (1,206か所)	100% (1,206か所)	100%	100% (1,204か所)	全ての対象施設に対し、事故防止巡回指導を行う。 1,204か所	対象施設は当初予定数より休廃止等により1,204か所となり、全てに対し事故防止巡回指導を行った。	42,119	47,220	○				



経営課題 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗     △：予定通り進捗しなかった     □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額（千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
169	保育サービス 第三者評価受 審促進事業 〔重〕	133	○	・市内の保育所等で福 祉サービス第三者評価 を受審した施設・事業 所の数	受審施設数26 か所 うち補助実施 施設数23か所	受審施設数37 か所 うち補助実施 施設数33か所	受審施設数35 か所 うち補助実施 施設数25か所	受審施設数145 か所 うち補助実施 施設数145か所	受審施設数 172か所 うち補助実 施施設数 164か所	保育サービス第三者 評価受審促進事業対 象施設対して、事業 内容の周知を行い事 業実施を促す。 対象645か所	保育サービス第 三者評価受審促 進事業対象施設 対して、事業内 容の周知を行う とともに、受審 促進を行った。	13,350	36,534	○		受審施設数の増		
170	認可外保育施 設の指導監督 強化〔重〕	133	○	・すべての認可外保育 施設に対して立入調査 を実施し、認可外保育 施設指導監督基準によ る指導を行ったうえ、 証明書発行を行う施設 数の割合	86.6% (362/418施 設)	89.2% (463/519施 設)	92.0% (483/525施 設)	86.6%以上	87.0% (481/553施 設)	すべての認可外保育 施設に対して立入調 査を実施する。調査 にあたっては、認可 外保育施設指導監督 基準に基づく指導を 行う。 547施設	計画当初547施 設から、新設や 休廃止等により 553施設に対し て実施した。 （実施率100%）	19,901	21,445	○				
172	アレルギー対 応等栄養士配 置事業〔重〕	134	○	・加配栄養士配置率	60.2% (300/498か 所)	61.35 (303/494か 所)	63.2% (339/536)	55.9%以上	64.5% (370/573)	アレルギー対応等栄 養士配置事業対象施 設に対して、事業内 容の周知を行い事業 実施を促す。 536か所	幼稚園・認可保育 所 279/425 認定こども園 75/117 公設置民営 16/31	286,371	270,628	○				
173	地域型保育事 業連携支援事 業〔重〕	134	○	・連携施設の確保の割 合	70.4%	73% (165/226施 設)	83.1%	100.0%	93.0%	新規対象施設数：4施 設（見込）、 継続対象施設数：8施 設（見込）、 卒園児受皿追加：60 施設（見込）、 連携合意追加：29施 設（見込）に対して 事業費を交付する。	新規対象施設 数：20施設、 継続対象施設 数：12施設、 卒園児受皿追 加：10施設、 連携合意追加： 13施設に対して 事業費を交付し た。	12,984	15,664	△	保育園などとのマッ チングを実施した結果、進 捗率が前年度より10%以 上伸びたものの、一部施 設において連携施設を確 保することが出来なかつ たため。	保育園や認定こども 園や幼稚園などと マッチングを積極的 に実施したため。		前年度同様に積極的 にマッチングを実施 していく。
174	お散歩時の安 全対策推進事 業〔重〕	135	○	R5年度「160 保育人材の確保対策」に統合										－				
175	施設指導監査 の強化支援事 業	135		・対象施設数（施設監 査）	78.8% (567/720施 設)	100% (732/732施 設)	100% (756/756施 設)	100%	100% (839/839 施設)	全対象施設の指導監 査を実施する。 R6年度（予定） 839か所	保育所396施 設、地域型保育 225施設、認定 こども園86施 設、措置施設21 施設、公立保育 所83施設、実地 指導28施設	48,523	47,221	○		新規開設園の増並び に令和6年度より公立 保育所の監査実施に よる増		
242	民間保育所改 修等事業補助 金			耐震化率 （年度末時点）	94.1% (434/461施 設)	94.3% (446/473施 設)	94.5% (446/473施 設)	94.6% (456/482施 設)	94.7% (462/488 施設)	耐震化工事 1 か所 （対象14か所）	0か所	142,500	6,274	○				

経営課題 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境の充実

進捗状況  
○：予定通り進捗      △：予定通り進捗しなかった      □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額（千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
243	民間児童福祉施設耐震診断助成			耐震診断対象施設（保育所）数	12か所	12か所	11か所	10か所以下	12か所	耐震診断実施数2か所（対象11施設）	0か所	3,000	0	△	耐震基準を満たさない可能性がある園は建設されてから相当年数経過している園が多く、耐震性確保の手段として耐震改修よりも建替えを希望する園が多いことから、耐震改修の事前準備である耐震診断を希望する園が減少している状況にある。			建替え予定となっている施設（耐震診断未実施施設を含む）に対して訪問のうえ、ヒアリングを実施しているが、その中で耐震診断助成事業が活用できる施設に対しては制度の案内を行い利用を促す。
244	保育所等の事故防止の取組強化事業（看護師等配置）			対象施設の配置率	－	36.1% (188/521)	41.8% (224/536)	81.1%以上 (438/562施設)	45.5% (248/545)	毎年開催している施設長説明会等において、対象施設に事業周知を行い、3年の計画をもって全配置を目指す。 R4：60.6%（318施設） R5：81.1%（436施設） R6：100%（553施設）	認可保育所 189/397施設 認定こども園 46/117施設 公設置民営 13/ 31施設	1,104,776	812,863	△	本事業の認定件数が24施設増加しており、一定の成果があったことから、戦略に対する取組としては有効であるものの、看護師の配置は「任意」としており、看護師を雇用できた施設は、すべて支給認定を行うことができたが、看護師不足の現状のなか、要員確保ができず、事業の実施に至らない施設が生じているため		看護師配置促進にかかかる説明会（12月） 参加施設 50施設	R6の事業効果アンケートの結果、人員確保に課題を有する一方、大阪府ナースセンターの認知度が低いため、人員確保に係る求人支援の方法を再周知する必要がある。 R6.12月に行った説明会の後、看護師確保に至った施設があったことから、引き続き事業効果検証を行い、実情に応じた支援を継続する。

経営課題3　　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
186	児童虐待防止 オレンジリボ ンキャンペーン〔重〕	143	○	・児童虐待防止啓発活動 への連携協力民間団体・ 企業数	29団体	33団体	62団体	33団体	63団体	プロスポーツ協 同イベントや公 共交通機関への 啓発ポスターの 掲示など実施 し、児童虐待防 止についての理 解向上を図る。	計画通り 実施した	3,794	3,666	○				
				・児童虐待の相談・通告 先を知っている割合	48.8%	58.6%	98.6%	60%以上	97.2%					○				
187	子どもを守る 地域ネット ワーク機能強 化事業〔重〕	143	○	・区要保護児童対策地域 協議会において、毎月1 回以上、実務者会議を開 催するほか、個別ケース 検討会議等により適切な 支援に繋げることができ ている区の割合	100%	100%	100%	100%	100%	区要保護児童対 策地域協議会へ SVを派遣し、適 切な支援を行う ことができる体 制を確立する。	511回派遣	18,473	16,642	○				
188	児童虐待防止 対策研修事業 〔重〕	144	○	・研修受講者の5割以上 が研修を修了 ①児童福祉司任用前講習 会 ②要保護児童対策調整機 関の調整担当者研修	①35.1% ②57.7%	①43.5% ②41.9%	①44.4% ②37.8%	①50.0%以上 ②50.0%以上	①44.2% ②44.2%	①、②とも、年 間2クールを開催 することで、研 修受講機会の確 保に務める。	計画通り 実施した	6,966	5,067	△	緊急対応や業務繁忙等で 一部講義の受講ができ ず、全課程修了が困難と なった受講者が生じたた めと考えられる。		令和7年度の子育て 支援室に関する研修 の全体的な見直しを 図り、当研修事業に 関する対象者の見直 しを行う。	
				・研修対象者のうち受講 者の割合 ①児童福祉司任用前講習 会 ②要保護児童対策調整機 関の調整担当者研修	①78.9% ②93.6%	①84.8% ②91.9%	①95.6% ②93.3%	①85%以上 ②92%以上	①93.0% ②91.6%					△	緊急対応や業務繁忙等で 一部講義の受講ができ ず、全課程修了が困難と なった受講者が生じたた めと考えられる。		令和7年度の子育て 支援室に関する研修 の全体的な見直しを 図り、当研修事業に 関する対象者の見直 しを行う。	

経営課題3    子ども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗    △：予定通り進捗しなかった    □：一部予定通り進捗

事業番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	『予定通り進捗しな かった』場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
189	養育支援訪問 事業（子ども 家庭支援員に よる家庭訪問 支援事業・エン ゼルサポーター 派遣事業）〔重〕	144	○	・子ども家庭支援員年間 派遣対象件数	202件	221件	210件	514件	21件	-	-	5,491	5,603	△	令和6年11月末の事業終 了に伴い、年度当初から 新規の支援を行っていな いため。	令和6年11月末の事 業終了に伴い、年度 当初から新規の支援 を行っていないため。		
			○	・エンゼルサポーター一年 間派遣件数	191件	179件	193件	322件	138件 （延べ887 回）					△	対象家庭について、要支 援家庭への支援を令和5 年度末で終了し、令和6 年度は産褥家庭のみの支 援としたため。	対象家庭について、 要支援家庭への支援 を令和5年度末で終 了し、令和6年度は 産褥家庭のみの支援 としたため。		
190	未就園児等全 戸訪問事業 〔重〕	144	○	・安全確認が必要な把握 対象児童の状況把握の割 合	100%	100%	99.8%	100%	100%	24区で安全確認 が必要な把握対 象児童の状況把 握を実施	安全確認が 必要な把握 対象児童の 全員につい て状況を把 握した。	11,470	8,193	○				引き続き、安全確認 が必要な把握対象児 童の現状把握に努め る。
191	児童虐待ホッ トライン等の 虐待通告・安全 確認事業 〔重〕	145	○	・安全確認後、虐待対応 進捗管理会議を行い、通 告があった児童に対して 必要な支援が決定できた 割合	100% （9,712件）	100% （10,606件）	100% （10,185件）	100%	100% （10,537 件）	同左	同左	40,234	39,784	○				
				・受電件数	4,351件	4,326件	3,534件	-	3,276件					-				



経営課題3　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度				進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入		
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）					『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由	
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
192	児童虐待防止 関係機関連携 強化事業 〔重〕	145	○  <															

経営課題3　子ども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
197	一時保護所	147		・一時保護延件数	39,073人日	33,096人日	37,773人日	—	44,068人 日	中央、北部、南部3か所の適切な運営	44,068人日	—	—	—		令和7年3月、中央こども相談センター建替移転。同月、南部こども相談センターが仮庁舎へ移転。		
199	S N Sを活用した児童虐待相談事業	147		・相談を受け付け、対応した割合	—	—	100%	100%	100%	S N Sを活用した相談を実施 ・相談実施日：毎日 相談時間：10:00～20:00	計画通り実施した	30,918	12,421	○				
200	産前・産後母子支援事業	147		・相談を受け付けた特定妊婦等のニーズを把握し、必要な支援を行った割合	100% (147／147件)	100% (173／173件)	100% (211/211件)	100%	100% (232/232件)	・実施か所数1か所 ・相談実施日：平日 ・相談時間：9：00～16：00	計画通り実施した	18,993	17,066	○				
245	こどもの見守り強化事業			・事業実施区の要保護児童対策地域協議会において、団体との連携により効果的な支援に繋げることができている区の割合	—	—	100%	70%以上	100%	・月1回、補助事業内容（活動報告状況）の確認を行い、補助事業者及び実施区との調整を行う。 ※（参考：R4） ・団体数：23 ・活動回数：18,571	計画通り実施した ・団体数：22 ・活動回数：21,291	29,555	20,991	○				
246	児童相談所の機能強化（複数設置）			・令和8年度中に（仮称）東部こども相談センターの開設	基本設計 地質調査	実施設計	実施設計 建設工事	建設工事	建設工事	—	—	615,093	201,865	△	建設工事用地から想定外の地中障害物（産業廃棄物）が出土したため、その処分等対策に不測の時間を要したことにより建設工事が延長したため。		建設用地内のすべての地中障害物等を事前に把握することは困難であるが、発見された地中障害物については、建設工事への影響を抑えるため、早期に処分等の対策を実施した。	

経営課題3　　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
247	児童相談所の 機能強化（建 替え）			・令和6年度末に中央こ ども相談センターの建て 替え移転を完了	実施設計	実施設計 建設工事	建替工事	建替工事	-	-	3,971,728	3,601,076	○					
				・令和8年度中に南部こ ども相談センター一時保 護所移転、既存建築物の 改修工事を完了	基本計画 地質調査	基本設計 実施設計	実施設計	実施設計 建設工事 改修工事	実施設計 建設工事 改修工事	-		-	83,321	○				
248	家事・育児訪 問支援事業 〔重〕			・区職員向けアンケート で、職員が「本事業を活 用した結果、養育環境が 改善し、有効な支援だっ た」と回答した割合	-	-	88.20%	60%以上	91.30%	訪問件数 120世帯	延べ876世 帯	59,749	28,695	○				
201	親子再統合 （親子関係再 構築）支援事 業	148		・アンケートの結果、グ ループカウンセリング又 は個別カウンセリング参 加者により変化(改善)が みられる割合	73.3%	71.0%	79.2%	71%以上	76.5%	①グループカウ ンセリング(のべ 参加数20人) ②個別カウセ リング実施のべ 数350人	①0人（グ ループカウ ンセリング 休止） ②個別カウ ンセリング 実施のべ数 328人	47,561	25,752	□	グループカウンセリング 休止のため。			
202	こども相談セ ンターの医療 的機能強化事 業	148		・アンケートの結果、こ ども虐待医療検討会への 参加者の満足度	97.3%	89.1%	98.0%	80%以上	98.4%	①こども虐待医 療検討会の開催 回数 2回 ②参加者数 70人	①2回 ②159人	414	121	○				
203	里親子への一 貫した支援体 制の構築・里 親委託推進事 業〔重〕	151	○	・里親委託率	20.7% (226／1,094 人)	20.9% (223／ 1069人)	19.9% (207/ 1038人)	27.1%以上	21.6% (219/ 1013人)	①新規登録里親 数 23組 ②登録里親数 263組 ③里親等委託児 童数 320人	①43組 ②278組 ③219人	204,961	181,388	△	新規里親登録数および登 録里親数は上回るも、委 託児童数および委託率は 計画を下回った。			年齢や発達特性等が 異なる様々な児童に 対応できるだけの里 親の開拓が課題。 就学前児童（3歳未 満）の委託推進や親 子交流支援体制が必 要。
204	小規模住居型 児童養育事業 （ファミリー ホーム） 〔重〕	152	○	・里親委託率	20.7% (226／1,094 人)	20.9% (223／846 人)	19.9%	24.3%以上	21.7% (220／ 1015人)	実施施設数 24か所	24か所	641,181	485,453	△	新規登録里親数及び登録 里親数は計画を上回る も、委託児童数及び委託 率が計画を下回った。			受け皿となるより多 くの養育里親の開 拓。就学前児童（特 に3歳未満児）の里 親委託推進が必要。 親子交流支援体制が 必要。

経営課題3　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
205	児童福祉施設 の小規模化 〔重〕	152	○	・小規模グループケア・ 地域小規模児童養護施設 の割合	44.8% (定員 462/1,032人)	47.9% (定員 486/1,015人)	47.5%	59.8% (令和11年 度)	49.3% (定員 501/1,017 人)	実施施設数 33か所 （新設8か所、 既存3か所）	（新設8か 所）	7,569,152	7,888,541	△	令和11年度目標に向けて 施設整備の進行中である ため。			引き続き施設整備を 進める
206	児童心理治療 施設	152		-	-	-	-	-	-	実施施設数 3か所	実施施設 3か所	840,913	698,727	-				
249	弘済のぞみ、 みらい園建替 え整備事業			-	-		-	-	-	弘済のぞみ・み らい園の基本設 計、アスベスト 調査、土壌汚染 調査	基本設計、 アスベスト 調査、土壌 汚染調査	698	201	-				
207	児童養護施設 等職員に対す る研修	153		補助施設数	5件	18件	36件	19件	38件	児童養護施設等 の施設職員の資 質向上を図るた め、職員が参加 する研修 46回	児童養護施 設等の施設 職員の資質 向上を図る ため、職員 が参加する 研修 38回	3,624	3,884	○				
208	被措置児童等 虐待予防への 取組	154		-	-	-	-	-	-	監査等を通じ て、施設等に必 要に応じて助 言・指導等を行 い、養育の質の 確保及び被措置 児童等虐待の予 防を図る。ま た、措置・委託 中のこどもが 「子どもの権利 ノート」を活用 して意見を表明 しやすい仕組 づくりを行う。	こども相談 センター、 こども家庭 課と協働 し、実施し た。	3,750	843	-				
209	未成年後見人 支援事業	154		未成年後見人確保割合	100% (8／8人)	100% (5／5人)	100% (10／10人)	100%	100% (10／10 人)	補助件数 9件	補助件数 11件	2,293	2,413	○				
210	児童家庭支援 センターの役 割検討	156		-	-	-	-	-	-	地域の相談対応 等を児童家庭支 援センター1か所 で実施	-	14,452	14,452	-				



経営課題3　　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額（千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
211	要保護児童対策地域協議会の機能強化	156		・区要保護児童対策地域協議会において、毎月1回以上、実務者会議を開催するほか、個別ケース検討会議等により適切な支援に繋げることができる区の割合	100% (24/24区)	100% (24/24区)	100% (24/24区)	100%	100% (24/24区)	区要保護児童対策地域協議会へSVを派遣し、適切な支援を行うことができる体制を確立する	511回派遣	18,473	16,642	○				
212	施設退所児童等に対する指導や支援	157		①就労人数 ②就労実績 ③身元保証人確保対策事業利用者	①41人 ②95.3% ③41人	①32人 ②66.6% ③42人	①46人 ②92% ③42人	－	①37人 ②62.7% ③39人	－	－	10,107	10,068	－				
213	児童自立生活援助事業	157		実施施設数	5か所	5か所	5か所	－	I型5か所 II型4か所 III型8か所	－	－	231,967	225,599	－				
215	母子生活支援施設退所児童支援ネットワーク事業	157		実施施設数	4か所	－	－	－	－	－	－	－	－	－			（事業廃止）R5年度より法改正に伴い、措置費事業へ移行	
217	社会的養護継続支援事業	158		利用（支援等を必要とする対象に支援ができてい る）人数	15人	15人	19人	－	－	－	－	－	－	－			（事業廃止）R6年度より法改正に伴い、児童自立生活援助事業へ移行	
218	就学者自立生活援助事業	158		利用（支援等を必要とする対象に支援ができてい る）人数	2人	0人	0人	－	－	－	－	－	－	－			（事業廃止）R6年度より法改正に伴い、児童自立生活援助事業へ移行	
219	身元保証人確保対策事業	158		利用（支援等を必要とする対象に支援ができてい る）人数 ①就職時身元保証 ②連帯保証 ③入学時身元保証	①10人 ②20人 ③2人	①13人 ②19人 ③10人	①10人 ②18人 ③14人	①8人 ②16人 ③13人	①11人 ②18人 ③10人	施設等に制度周知を図り、利用希望者に必要な支援を実施	－	579	541	□	事業利用希望者の減			

経営課題3　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
250	一時保護所における学習環境の充実			長期入所児童に対して、退所時に在籍校と学習面での連携をする割合	100% (587人)	100% (605人)	100% (709人)	100%	100% (706人)	学習指導が必要な入所児童予定数 700人	同左	21,396	21,395	○				
251	阿武山学園の機能強化			入所児童に対して、阿武山学園において安全で安心な生活を送ることにより信頼関係を結び、卒園後も安定した生活が送れるよう支援が可能な体制づくりを行う。	卒園児 27人	卒園児 22人	卒園児 29人	－	卒園児 25人	ヒートアップした児童のクールダウンを図り、脱暴力を徹底するため、観察寮（建物リース）を確保	同左	10,065	10,065	○				
252	措置児童等の家庭的養育の推進及び生活環境改善のための整備事業			－	－	－	－	－	－	里親、ファミリーホーム、地域小規模児童養護施設、分園型小規模グループケアの開設や環境改善にかかる補助を行う。 （参考） R5予定 ①里親、ファミリーホームの開設準備・環境整備28箇所 ②地域小規模児童養護施設、分園型小規模グループケアの開設準備・環境改善8箇所	①2箇所 ②4箇所			－				
220	大阪市こどもサポートネット〔重〕	160	○	・スクリーニングで判明した課題のある児童生徒とその世帯を支援制度につなぐなど適切な対応を行った割合	50.3%	94.8%	95.4%	95%以上	95.7%	全区にこどもサポート推進員を70名配置。	63名	333,179	264,535	○			大阪市こどもサポートネットにおけるコーディネーターの配置が教育分野と関係機関等による福祉分野の支援のつなぎに役立ったとする学校の割合：95.1%	

経営課題3　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
221	こども支援 ネットワーク 事業〔重〕	160	○	・大阪市が把握している 活動団体のうち、加入要 件を満たしている活動団 体のネットワーク登録団 体の加入率	90% (270 /300か 所)	98.5% (343/348か 所)	87.1% (425/488か 所)	90%以上	85.6% (488/570 か所)	・活動団体・支 援企業相互の情報共有を図るた めの定期的な ミーティング（2 か月に1回） ・支援企業から の提供物資の仲 介 ・活動団体の活 動に参加する市 民ボランティア 等の不測の事故 に対応するため の保険への加入	計画通り 実施した	26,931	21,489	△	こども支援ネットワーク における取組みは予定通 り進捗した。しかし、こ ども支援ネットワークへ の加入率については、 ネットワーク登録団体が 順調に推移しているもの の、大阪市が把握してい る活動団体が大幅に増加 したため、割合としては減 少している。	こども支援ネット ワークへの加入率に ついては、ネット ワーク登録団体が順 調に推移しているもの の、大阪市が把握 している活動団体が 大幅に増加したた め、割合としては減 少している。		
253	大阪市こども の居場所開設 支援事業			未開設校区のうち本市が 必要とする地域にこども の居場所が開設される割 合	-	75.0% (3/4か所)	80.7% (222/275か 所)	5年度・6年度 で100%	83.3% (229/275 か所)	未開設校区のう ち本市が必要と する地域に、こ どもの居場所 （こども食堂 等）を新たに設 置する団体に開 設経費を補助。 （補助率： 10/10）	本市が必要 とする地域 (50か所) のうち、7 か所で開設 した。	10,020	1,674	□	未開設校区について募集 を行っているが、応募が 少ないため。 目標を修正し、引き続き 本市が必要とする地域に こどもの居場所が開設さ れるよう取り組んでい く。			
224	スクールカウ ンセラー	163		小中学校の管理職が解 決・改善に向かったと評 価した事案の割合	58.2% (3,355 /5,765件)	41.6% (3,798 /9,133件)	54.8% (4,522 /8,256件)	50%以上	51.4% (4,935 /9,609 件)	①相談回数 50,000回 ②スクールカウ ンセラー数 326 人	①相談回数 65,155回 ②スクール カウンセラー数 326人	415,007	399,308	○				
226	児童自立支援 施設	164		-	-	-	-	-	-	実施施設数 1箇所 （定員124名）	実施施設数 1箇所 （定員124 名）	264,975	300,302	-				

経営課題3　こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗　△：予定通り進捗しなかった　□：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	「予定通り進捗しな かった」場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
229	教育相談事業 〔重〕	166	○	・不登校児童通所事業登録者の社会参加をした割合	63.8%	58.6%	73.60%	62%以上	82.4%	・相談件数 1,090件	・相談件数 1,297件	226,664	231,283	○				
				保護者や学校園等に対し、支援方法等について助言等を行ったことにより相談が終結する割合	85%	81.4%	81.1%	85%以上	81.5%	・相談回数 9,070件	・相談回数 9,468回			□	相談件数の増加および相談内容が多様化、複雑化しており、スクールカウンセラー等他機関連携による継続相談ケースが増加したため。			
230	メンタルフレンド訪問援助事業	167		メンタルフレンド事業を利用した児童が、人との関係がとれるようになった割合	（実施なし）	（実施なし）	実施なし	100%	実施なし	①登録者数 10人 ②派遣対象児童 10人 ③派遣回数 80回	実施なし	277	0	△	新型コロナウイルス感染拡大防止による事業実施困難な状況を経て、メンタルフレンドの訪問のあり方の抜本的な見直しや対象児童の見直し等を行う必要があるため。		なし	事業実施について見直す。
232	「こども110番の家」事業	168		・設置箇所数	29,341か所	26,684か所	26,476か所	－	27,001か所	－	－	－	－	－				
233	若者自立支援事業〔重〕	171	○	・コミュニケーション講座等ワークショップの参加者のうち、自信を持てるようになった人の割合	88.0%	96.5%	96.7%	76.0%	99.3%	支援対象者にとって参加しやすいものや興味を持つことができる、社会参加にあたって課題となる不安等を解消できるワークショップを年間72回（月6回×12月）程度開催した	支援対象者にとって参加しやすいものや興味を持つことができる、社会参加にあたって課題となる不安等を解消できるワークショップを77回開催した	39,569	39,475	○				



経営課題3    こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットの確立

進捗状況  
○：予定通り進捗    △：予定通り進捗しなかった    □：一部予定通り進捗

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点 施策として実施 する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	指標実績			令和6年度						進 捗 状 況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実 績と比べて大きく増減 した場合の要因）	実績項目の補足 説明、実績項目 以外の取組 等	『予定通り進捗しな かった』場合記入  課題・改善策
					R 3	R 4	R 5	指標		活動指標		予算・決算額 （千円）		『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由				
								目標 予定	実績	計画	実績	予算	決算					
236	養子縁組民間 あっせん機関 育成事業	172		必要な研修を実施できて いる割合	100% (1/1事業者)	100% (2/2事 業者)	100%	100%	100%	職員の資質向上 のための研修受 講 8人	職員の資質 向上のため の研修受講 8人	706	298	○				
254	ヤングケア ラー支援推進 事業			ヤングケアラー支援に向 けたプロジェクトチーム 会議の開催回数	3回	3回	2回	2回	1回	・10月 進捗状況及びR6 施策の方向性確 認 ・12月 施策の予算案確 認	1回	2,229	302	□	令和3年から令和5年に かけて取組みを進めてい く中で、相談環境の充実 や支援体制を整えること ができたため。 また、令和6年度の会議 において、令和7年度以 降については、必要に応 じ開催することが決定さ れた。	—	—	
255	ヤングケア ラーへの寄り 添い型相談支 援事業			LINEやメール等で相談受 付を行ったものに対する 相談対応の割合	—	—	100%	100%	100%	・LINE等のSNSや メールは24時間 相談受付 ・対面相談の対 応は、週5日、1 日6時間以上	100%	38,619	29,819	○				